

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	宮城県学童保育連絡協議会	
代表者名	会長 坂内 玲子	
連絡先	TEL : 090-3752-1832(飯田) FAX : 022-309-3706	E-mail miyagi.gakudou@gmail.com

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	宮城県内における研修会、学習会の開催とそのためのニーズ調査
事業の目的	<p>当会の目的である学童保育（放課後児童クラブ）の向上のため、放課後児童支援員等、保護者、運営者その他学童保育関係者が、学童保育の役割、放課後児童支援員の仕事等を学び合う機会を設けるとともに、宮城県内の学童保育関係者の交流、情報交換の機会とし、よりよい学童保育づくりのための連携や協力関係を構築する契機とする。</p> <p>また、仙台近郊での研修や学習会に参加が難しい支援員、保護者のため、他地域での学習会を開催し、研修の機会の提供と地域での交流の機会とする。</p>
事業の具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回宮城県学童保育講座 日時：11月3日（日）10：00～16：00 会場：エルパーク仙台 セミナー室他 内容：全体講義「学童保育指導員の役割と今後の課題」 ～子どもの「居場所」を保障するために～ 講師：高橋誠（全国学童保育連絡協議会） 講座1「学童保育の役割と指導員の仕事」 講師：五雲寺麻紀（栗原市社会福祉協議会） 講座2「よりよい学童保育を目指して」 ～学童保育と指導員をめぐる状況と課題～ 講師：高橋誠 講座3「保護者として学童保育にもとめるもの」 ～保護者の交流ひろば～ 助言者：富樫裕一 子どものための講座「自分でおやつをつくってみよう」 講師：高橋比呂映（宮城学院女子大学） <p>参加者：60名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ学習会 日時：2020年2月13日（木）9：30～11：30 会場：栗原市文化会館 大研修室

	<p>内容：講義「学童保育の役割と指導員の仕事」 ～職場の仲間と力を合わせるために～ 講師：高橋ちとせ（七ヶ浜町指導員） 参加者：88名（栗原市72名、大崎市8名、登米市3名 他5名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会に関するアンケート調査 回答数 33名 希望する学習会のテーマ、開催会場について聞き取り
<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「第11回宮城県学童保育講座」 5月初会場予約 7月末から8月 内容等の検討 9月 内容、講師決定、案内、名義後援依頼 10月 参加申込受付、しおり作成等諸準備 11月3日 開催 終了後 アンケート集計、収支決算等 ・「放課後児童クラブ学習会」 8月～9月初 県南、県北地域の関係者に学習会開催について開催の可能性を相談 台風19号の被害等の影響のため、連絡を遠慮し、11月末から連絡を再開。県南については、今年度の開催は難しいということ。 12月初 栗原市学童保育関係者の働きかけにより、担当課の協力をいただき、栗原市を会場に学習会の開催する事を決定。 栗原市の他、近隣の登米市、大崎市、加美町にも案内。 2月13日（木）開催 終了後 アンケート集計、収支決算等
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>「宮城県学童保育講座」は、日程のためか例年の参加数を下回ったが、国の基準の見直し、運営主体の多様化、利用児童数の増加、支援員の処遇などたくさんの課題を抱えている現状の中、支援員、保護者、運営者等学童保育関係者のみならず、各地域の議員の参加も多く、参加者は学童保育の重要性、現状の課題についてさらに認識を深めることが出来た事がアンケートからも伺える。</p> <p>また、今回、助成金をいただいたことで、保護者の交流の講座を開設することが出来た。参加人数は少なかったが、保護者が自身の悩みを語ると共に、先輩保護者の話を聞くことが出来、大変有意義な講座となった。子どものための講座もとても好評であった。今後もこの2つを継続していきたいが、参加者を増やす工夫が必要と思われる。</p> <p>「放課後児童クラブ学習会」初めて仙台地域以外の地区での開催となった。今年度は、栗原市会場1カ所のみで開催であったが、地域での開催は大変好評で、内容についても「このような話しを聞いたかった。」という参加者からの感想が多数寄せられ、大変有意義な学習会であったと思う。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>学童保育の必要性、重要性がますます高くなっている。 学童保育を必要とする子どもと保護者のために、質の向上を目指し、県連協としての活動をさらに充実させていかなければならない。担い手である放課後児童支援員の専門性を高めるための研修。学童保育を取り巻く環境の改善、向上のため、保護者との連携、運営者、行政への働きかけも重要な活動として取り組んでいく。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	140,000	
参加費	31,000	1,000 円×31 名
自己資金	28,096	参加費補助 1,000 円×25 名を含む
合計	199,096	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
会場費	研修会・学習会会場費	50,000	30,800
講師謝礼	研修会・学習会講師謝礼	30,000	65,685
印刷費	案内、資料等印刷	15,000	8,270
通信費	案内等送付	15,000	17,128
交通費	講師等交通費	30,000	39,632
宿泊費	講師宿泊費	0	12,097
事務費	コピー用紙、封筒等	15,000	13,018
弁当代	講師弁当代	3,000	7,776
雑費	運搬費、振込手数料等	5,000	4,690
予備費		10,000	
合計		173,000	199,096

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

放課後児童クラブ学習会のご案内



宮城県学童保育連絡協議会は、県内の放課後児童クラブの質の向上のために、指導員学校、宮城県学童保育講座、講演会等を開催し、放課後児童支援員等の研修の機会提供に努めております。

しかし、県内各地域の支援員等のみなさまから、研修の機会が少ない、また、仙台近郊開催の研修会には、参加が難しいというご意見もいただいております。

この度栗原市社会教育課様のご協力をいただき、栗原市を会場に学習会を開催することになりました。

放課後児童クラブにおいて、共通の認識を持ってチームとして仕事をするためにも、同じ職場、地域の支援員等が放課後児童クラブの基本を学び合い、それぞれの抱える疑問や悩みを共有し合える機会としたいと考えております。

下記の要領で開催いたします。皆様の参加をお待ちしております。

日 時：2020年2月13日（木）9：30～11：30

会 場：栗原市文化会館 2F 大研修室(栗原市築館高田2-1-10 TEL0228-23-1234)

講 師：高橋ちとせ氏（七ヶ浜町指導員・全国保育連絡協議会保育活動専門員）

内 容：「学童保育の役割と指導員の仕事～職場の仲間と力を合わせるために～」

参加費：無料

申込み・問合せ先：宮城県学童保育連絡協議会 090-3752-1832

Mail/ miyagi.gakudou@gmail.com

Fax/ 022-309-3706（共同受信）

- お名前、所属クラブ等、お立場、連絡先を明記し、メールまたは、ファックスでお申し込みください。（2020年2月7日（金）〆切）

主 催：宮城県学童保育連絡協議会

協 力：栗原市教育委員会

助 成：みやぎ生協福祉活動助成金



学習会参加申込

お名前	所属	お立場
ご連絡先（お電話・メールアドレス等）		

講師への質問がありましたらご記入ください。

